



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.276 2013.9.22

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

なでしこ小・志茂東ふれあい館・志茂地域振興室の複合化計画

住民の納得と合意得る努力を

決算特別委員会で、のの山区議が提案

2013年度決算特別委員会初日の19日、の山けん区議が日本共産党北区議員団の総括質疑に立ち、北区公共施設再配置方針にもとづくなでしこ小複合化計画について質しました。

北区は、2015年度から改築が始まる、なでしこ小学校について、志茂東ふれあい館、志茂地域振興室を移設してとりこむ形での複合施設とする計画を具体化しています。

なでしこ小改築にあたっては、今年8月に志茂町会自治会連合会長より、北区長と教育長に、志茂

東ふれあい館を含めた合築を求める要望書が提出されていますが、区から利用者への説明はおこなわれていません。

のの山区議は、区民への周知がはかられないまま、はこね荘が休館、廃止、売却と矢継ぎ早に処分されたことや、「用地転換」のモデルとして進められている

北 区 小学校を多機能化 公共施設削減のモデルケースに

北区内、志茂地域の複合化計画は、志茂東ふれあい館、志茂地域振興室、なでしこ小学校の複合化による。この複合化計画は、志茂地域の活性化を図るための重要な施策として、区民の理解と協力を得る必要がある。また、志茂地域の活性化を図るためには、志茂地域の住民の生活の質を向上させることが重要である。志茂地域の活性化を図るためには、志茂地域の住民の生活の質を向上させることが重要である。志茂地域の活性化を図るためには、志茂地域の住民の生活の質を向上させることが重要である。



改築計画を報じる都政新報(9月17日付)

旧北園小跡地で、利用団体が十分な説明を受けられないまま活動場所を追われるなどの事態が引き起こされていると指摘。「方針を決めたからといって、また方針を決定する前から、住民の意向を無視して再配置計画をすすめることは許されない」とのべました。

さらに、老朽化もしておらず、単独館としては利用率も高い志茂東ふれあい館を小学校内に移設することについては、何よりも利用者や地域住民の納得と合意を得る努力が求められると追及。再配置方針の具体化にあたっては、徹底して住民参加をつらぬくよう求めました。

アベノミクスは毒矢ばかり

革新懇学習懇談会 二宮厚美神戸大名誉教授が講演

13日、北とぴあで北区革新懇主催の学習交流会が開かれました。神戸大学の二宮厚美名誉教授が「アベノミクスは毒矢ばかり」と題して講演、新自由主義の市場万能論に基づくアベノミクスでは家計消費は増えず景気回復にはつながらないと喝破しました。



講演する二宮厚美神戸大名誉教授

日本共産党
元衆院議員

中島武敏さんをしのぶ会

不破哲三社会科学研究所所長らが追悼のあいさつ

今年の3月に惜しまれつつ他界した、日本共産党元衆院議員の中島武敏さんをしのぶ会が21日、板橋区立文化会館でおこなわれました。

穀田恵二衆院議員、金子満広元衆院議員、小池晃参院議員らがあいさつし、社会科学研究所の不破哲三所長が「東大ポポロ事件」（1952年）での秘話など、中島さんとの思い出を語りました。

ロビーには中島さんの遺品や「九条死守」の力強い色紙が飾られ、参加者らが熱心に見入っていました。

（のの山けん）



中島さんの遺影を前にあいさつする不破哲三さん



約200人が参加した会場



中島さん直筆の色紙



ロビーに並べられた遺品

夜のオリエンテーリング

19日、北区民主商工会主催の「第9回夜のオリエンテーリング」が十条・東十条地域を舞台に開催されました。今回は、過去最高となる41店舗、260人の参加となりました。



「あすなろ祭」でロック!!

14日、北区あすなろ福祉園で開かれた「あすなろ祭」。昨年に続いてロカビリークラブ・フレンズがロックンロール・ナンバーを演奏、利用者さんらと一体になったライブを披露しました。

